

牧野退牧

大きくなって帰ってきました

10月22日～10月24日、新ひだか町静内地区川合牧野団地に入牧していた乳牛76頭が無事、生産者の元に帰りました。

今年度は猛暑が続き、牧野内の牧草の生育が著しく悪く、また特に暑さに弱いホルスタイン種にはとても過酷な状況となりましたが、頻繁に牧区移動をし、少しでも良質な粗飼料を給与できるよう配慮したことで、簡易テントのようなもので日影を作り暑熱対策を行いました。

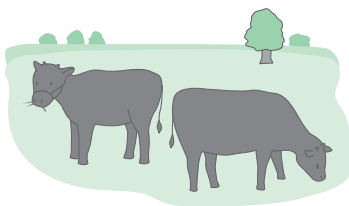
また、例年同様、共済組合獣医師の指導の下、牛1頭ごとの管理台帳を作成し体調不良牛の早期発見、早期治療の個体管理を行い、退牧時の体重増としては1頭当たり104kgとなりました。ホルスタイン種の月平均の体重増は20～25kg程度であることから、今年の過酷な環境を考慮し、5か月程度で104kgは満足のいく結果となりました。



来年も多くの入牧をお待ちしています。

黒毛和牛素牛 市場販売成績

(令和7年)
9月市場～10月市場



昨年、一昨年と比較し良好に推移しております。

※取引結果については、安平町・ホクレン南北北海道市場でのもの。
(取引価格は税込み)

市場		販売頭数	売却金額(千円)	平均単価(円)
9月	去勢	38	29,511	776,600
	めす	22	13,860	630,000
	計	60	43,371	722,847
10月	去勢	15	11,359	757,240
	めす	19	12,254	644,947
	計	34	23,613	694,488

平均単価

ホクレン南北北海道市場JAしずない平均価格

